

作成日 2024 年 2 月 16 日  
(最終更新日 2025 年 5 月 5 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-082

### 課題名 : 過酸化脂質を介した睡眠時無呼吸症候群の緑内障病態への影響

#### 1. 研究の対象

下記のいずれかの承認済み研究に参加している方で、緑内障かつ睡眠時無呼吸症候群を合併していることが判明した方 (既存の試料・データを使用させていただきます)

- 「緑内障患者における検査データの総合的解析」 (倫理委員会承認番号 : 2021-1-430)
- 「ビックデータと人工知能を用いた眼疾患 (緑内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑疾患、前眼部疾患) 診断システム確立のための観察研究」 (倫理委員会承認番号 : 2024-1-093)
- 「眼疾患に関連する遺伝子多型の解析」 (倫理委員会承認番号 : 2021-1-184)
- 「緑内障病態解明を目指した包括的基礎研究」 (倫理委員会承認番号 : 2024-1-370)
- 「脳画像コホートにおける眼底微小循環とメタボローム測定による関連解析」 (倫理委員会承認番号 : 2024-1-094)
- 「非侵襲的眼底検査と糖尿病合併症の関係に関する研究」 (倫理委員会承認番号 : 2021-1-1025)
- 「東北大学病院個別化医療センターバイオバンク部門」 (倫理委員会承認番号 : 2022-1-1143)
- 「眼科バイオバンク」 (倫理委員会承認番号 : 2024-1-601)

#### 2. 研究期間

2024 年 4 月 (研究実施許可日) ~ 2027 年 3 月  
(登録期間 : ~ 2025 年 12 月)

#### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 5 月 13 日

提供開始予定日 : 該当なし

#### 4. 研究目的

緑内障では眼圧下降によっても進行する例が多いことから緑内障が多因子疾患であると考えられています。睡眠時無呼吸症候群 (SAS) が緑内障の発症や進行に関連していることが報告されており、非眼圧依存因子として注目されています。非眼圧依存因子の中で SAS による全身酸化ストレスが影響して緑内障の発症や進行に影響を与える可能性が指摘されています。そこで、SAS を合併する緑内障群と合併しない緑内障群の血漿中の未酸化脂質 (リン脂質等)、抗酸化脂質 (プラズマローゲン等)、酸化二次生成物 (HNE 等) を計測し、SAS 病態が酸化ストレスを介して緑内障病態に影響を与えているか検討します。

#### 5. 研究方法

新たに検査や採血を行うことはありません。

・既に検査させていただいた情報  
問診・質問票、内科学的検査（血圧・脈拍・睡眠時無呼吸症候群の診断結果など）、  
眼科学的検査、採血検査結果を使用させていただきます。

・既に保管されている試料（血液）  
保管させていただいている血液から、血漿だけを採取し、脂質酸化を計測します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：問診、酸化ストレス測定問診票、眼科学的検査結果、採血検査結果、  
SAS 検査結果

試料：血液（血漿）

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

研究責任者：檜森 紀子

東北大学大学院医工学研究科 生体再生医工学 視覚抗加齢医工学分野 准教授

TEL 022-717-7294

共同研究機関：星陵眼科 緑内障クリニック

院長・石川 誠

TEL：022-398-6487

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究のサンプル解析に関しては、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の  
「共創の場形成支援プログラム」の補助金を使用し、その他の検査に関しては通常診  
療の範囲内にて実施します。

本研究における利益相反については、世界医師会ヘルシンキ宣言及び人を対象とする  
生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）に  
おいて、研究の資金源及び利益相反に関する状況について研究対象者への十分な説明  
と研究計画書への記載が求められることを踏まえ、研究計画書及び対象者への説明同  
意文書にも記載するものとします。なお、研究者等の利益相反は、所属機関が管理し  
ます。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内  
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が該当研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの  
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先ま  
でお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究事務局 檜森 紀子

東北大学大学院医工学研究科 生体再生医工学 視覚抗加齢医工学分野 准教授

東北大学大学院医学系研究科 神経感覚器病態学講座・眼科学分野

TEL 022-717-7294

E-mail: noriko.himori.b3@tohoku.ac.jp

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求

することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合